

「ボディ全体を手軽にシャンプー＆ワックス」



最後の仕上として、固く絞った濡れタオルで拭きあければ作業は完了。水分をしっかり拭きあがるのがポイントだ。

スponジ掛けした直後に水で洗い流す必要があるため、施工は部位別に行い、なるべく間を開けずに行なうことが肝要となる。

冬場だけにそういう問題はないが、基本的には熟されているボディへの塗布は確立。洗車同様にスponジ掛けするだけで離さない。



コーティング
カーシャンプー

肌に優しい必要最低限の環境タイプ

「頑固な虫汚れを落とす!」



最後に乾いたタオルで拭きあげれば作業は完了。スプレー効果は強力なので、手短く一連の作業を済ませたい。

溶剤が乾かないよう、スponジで汚れを洗い落したあとはスプレー近辺を水でしきり洗い流す。

スプレー後に30秒ほど間をおいたら次のステップへ。スponジで汚れを包み込むように拭き取れば、ガムコロが溶け始める。



虫取り
クリーナー

たんぱく質と油分だけに反応する

「ライトのツヤを取り戻す!」

汚れおとし



クリアな保護膜が ライト表面に再生!?

復活剤と保護材を使い分けるために、手順そのものは多いが、作業は短時間で済む。片側のヘッドライト施工を要した時間は丁寧にやつて10分ほど。液剤も必要最低限で済み、お得感は高い。

スニーキーなのだ。
顔まわりのケアは洗車前後での変化が大きいため、充実感も高い。お手軽ながら、要所のバツチリケアで、作業時間対効果を高めたい欲張りオーナーにオススメできる、パフォーマンス



ヘッドライト
クリアセット

液垂れない程度に、縦横まんべなく塗布したら施工完了。作業完了後2時間は、水に濡れないように注意。

ここからはガゼー状の付属・塗り込みクロスを使い、液剤をクロスに染み込ませて塗り込む。

汚れを落とし終わったら、保護材の出番。

液剤に研磨剤を含まないた

め、養生の必要もなくスキルも

必要としない。化学的に勝手

に作用してくれるのがポイント

だろう。メーターが示す時間

目安は、1台あたり10~15分

だが、今回実際に使ってみた感

じでは、さもありなんというところ。

多くの溶剤を消費する

こともなく、必要最低限で済むところもポイントで、作業用

意から後片付けまでの手間も

少なく、持続期間は1年とい

うから作業パフォーマンスは非常に高い。何度も使用できる

トマスクのケアをひと通り、しかも簡単に済ませることがで

きる。

冬場のこの時期は、必要作業をサッと済ませたいもの。ヘッドライトクリアセットに、シャンプー＆ワックスと、虫取りクリーナーを併用すれば、フロントマスクのケアをひと通り、し

かも簡単に済ませることがで

きる。

顔まわりのケアは洗車前後

での変化が大きいため、充実感

も高い。お手軽ながら、要所の

バツチリケアで、作業時間対効

果を高めたい欲張りオーナーに

オススメできる、パフォーマンス

パッチリおめめで
即効、若返り!?



写真: 前田恵介

まだまだ冷え込みがキツイこの季節は、洗車も効率的にこなしたい。勘所を抑えれば、少ない労力ながらも、見た目が見違える! こんなメニューはいかがでしょうか!?

お手軽だけど
要所は念入りに。
シヨンを
実践チェック!



Ripica
コーティングカー
シャンプー #01

価格: 3150円(500ml)
※200mlは1380円

Ripica
虫取り#02
クリーナー

価格: 1980円(200ml)



Ripica
ヘッドライト
クリアセット #03

価格: 4830円

ヘッドライトの黄ばみやくすみを取るクリーナーとコーティングのキット。研磨剤を使わずに短時間で施工可能で、持続効果は約1年といふことづくめ! 1セットで約20台分の施工も可能であるお得内容も嬉しい。

使用満足感も高い
スピーディーな作業感

プロセスを大事にする生粹の洗車ファンから、施工の手間を省きたい機能本位派まで過去に何度も採り上げたりピカは、そのなかでも中間に位置するバランスタイプということ

ができるそうだ。

お手軽か念入りかといえ、前者に属する。それでも作業手順そのものは少なくなっているが、個々の作業をスピーディーに済ますことができる。決して大変な作業はないが、作業満足度が高いので、作業後の充実感もひとしおだ。

NEW

